

令和7年度

道路新設改良事業（単独）

市道塩原加谷線

道路改良工事 仕 様 書

事業主体 広島県庄原市

施行箇所 庄原市東城町塩原

工 事 概 要

工 事 名	市道塩原加谷線 道路改良工事						
施 行 箇 所	広島県 庄原市東城町塩原						
工 事 概 要	費目工種	工 種	種 別 ・ 細 別	数 量		単 位	摘 要
				当初	変更		
	道路改良工事						
		延長	L=	57.0		m	
		幅員	W=	5.0		m	
		土工	掘削	200		m3	
			盛土	990		m3	
			残土処理工	170		m3	
			補足土	1,440		m3	
		法面工	わら芝	150		m2	
		排水工	KF300	53		m	
			重圧管φ300	61		m	
			集水柵	8		基	
		仮設工	ポリエチレン管 φ300mm	71		m	

特記仕様書

第1章 総則 第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、**市道塩原加谷線 道路改良工事** に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・土木工事共通仕様書（令和7年8月 広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）
 - ※ 土木工事共通仕様書は、「広島県の調達情報」に掲載されている。 <https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
 - ・その他関連規格類

第2節 適用除外

- 本工事では、土木工事共通仕様書（令和7年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）における下記の項目については適用しない。
- ・ 1-1-2-14 施工管理 1. 標示板の設置
 - ・ 1-1-3-7 契約後VE工事
 - ・ 1-1-3-9 県産木材の活用
 - ・ 3-1-1-7 工事完成図書の納品 6. 地質調査の電子成果品等

第3節 用語等の読みかえ

土木工事共通仕様書（令和7年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）に規定されている用語等については次のとおり読みかえる。

土木工事共通仕様書に規定されている用語等		特記仕様書第1章総則で読みかえる用語等	
1-1-1-2 用語の定義	6. 設計図書	工事数量総括表	本工事費内訳書
1-1-2-1 適用	2. 共通仕様書の適用	土木工事監督規程	庄原市建設工事監督規程
1-1-2-1 適用	2. 共通仕様書の適用	土木工事検査規程	庄原市建設工事検査規程
1-1-2-2 用語の定義	1. 監督職員	建設工事執行規則（平成8年6月11日規則第39号）	庄原市建設工事執行規則（平成17年3月31日規則第135号）
1-1-2-2 用語の定義	2. 総括監督員	広島県契約規則（昭和39年4月1日規則第32号）	庄原市契約規則（平成17年3月31日規則第47号）
1-1-2-2 用語の定義	4. 技術検査	土木工事検査技術基準	庄原市建設工事検査基準
1-1-2-2 用語の定義	5. 検査職員	建設工事執行規則（平成8年6月11日規則第39号）	庄原市建設工事執行規則（平成17年3月31日規則第135号）
1-1-2-5 工事の下請負	1. 下請負者の資格	広島県の建設工事入札参加資格	庄原市の建設工事入札参加資格
1-1-2-5 工事の下請負	2. 指名除外	広島県の「建設業者等指名除外要綱」の指名停止	庄原市建設業者指名除外基準要綱の指名除外
1-1-2-5 工事の下請負	5. 下請け	広島県内	庄原市内
1-1-2-5 工事の下請負	6. 県外業者を下請業者とする場合の理由書	県外	市外

第4節 現場代理人の兼務

- 1 受注者は、請負代金額が4,500万円（建築一式工事にあつては、9,000万円）未満に該当することにより現場代理人の工事現場への常駐を要しないこととされた場合であつて、かつ、次に掲げる条件をいずれも満たすときは、本件工事における現場代理人について、他の公共工事の現場に

おける現場代理人又は技術者等との兼務を申請することができる。

ただし、令和7年4月3日付「災害復旧工事における特例措置」の期間にあっては、兼務制限の件数から災害復旧工事を除くこととする。

- (1) 兼務する工事が公共工事であり、庄原市内の工事であること
 - (2) 兼務する工事件数が本件工事を含め3件（災害復旧工事に係る件数を除く）以内であること
 - (3) 兼務する工事が同一の発注者によるものでない場合は、兼務先の発注者が兼務を承認したことを証する書面の写しを提出できること
 - (4) 監督職員等の求めにより、速やかに工事現場に向かう等適切な対応ができること
- 2 受注者は、前項に掲げるほか、密接に関係のある他の公共工事（建設業法施行令（昭和31年政令第273号）第27条第2項が適用される工事として、同一の専任の主任技術者による工事の管理が認められたものに限る。）において現場代理人又は主任技術者として配置されている期間であつて、かつ、次に掲げる条件をいずれも満たすときは、本件工事における現場代理人について、他の公共工事の現場における現場代理人又は技術者等との兼務を発注者に申請することができる。
- (1) 同一の主任技術者による管理が認められた公共工事であること
 - (2) 兼務する工事件数が本件工事を含め2件以内であること
 - (3) 監督職員等の求めにより、速やかに工事現場に向かう等適切な対応ができること
- 3 発注者は現場代理人の兼務について、次に掲げる事由に該当すると認めるときは、兼務の承認を取消すものとする。
- (1) 兼務に関する事項で、重要な事項について虚偽の申告をし、又は重要な事実の申告を行わなかったことが判明したとき
 - (2) 著しい状況の変化により、兼務をすることが適当でなくなったとき
 - (3) その他、発注者の判断で兼務をすることが適当でなくなったとき
- 4 重要な事項について虚偽の申告を行う等、不適切な申請を行った者、又は、兼務後に重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠った者に対しては、請負契約に基づく是正措置の請求や指名除外等の必要な措置を行なうことがある。

第 5 節

現場代理人及び主任技術者又は監理技術者

- 1 現場代理人及び主任技術者又は監理技術者の配置要件の取り扱いについては、土木工事共通仕様書 1-1-3-3 現場代理人及び主任技術者又は監理技術者「5. 配置要件」によらず、次のとおり取り扱う。

一般土木工事（建築一式工事以外）の契約約款第10条第1項第2号の規定により配置する主任技術者又は監理技術者は次によるものとする。

 - (1) 下請契約金額の総額が 5,000万円以上、又は設計図書等において特に定めた場合は、監理技術者を配置する。
 - (2) 請負代金額 4,500万円以上の場合、又は設計図書等において特に定めた場合は、一般建設業・特定建設業を問わず全業者について技術者を専任配置する。
 - (3) 請負代金額が 500万円以上 4,500万円未満、又は設計図書等において特に定めた場合は、一般建設業・特定建設業を問わず全業者について配置する技術者が、兼務する工事件数（請負代金額が 500万円以上 4,500万円未満）は、この工事を含めて3件までとする。
 - (4) 請負金額が 4,500万円以上 1億円未満の工事で建設業法施行令第27条第2項が適用される工事にあつては、主任技術者が兼務できる工事件数は、この工事を含めて2件以内とする。
- 2 現場代理人及び主任技術者又は監理技術者の誓約書の取り扱いについては、土木工事共通仕様書 1-1-3-3 現場代理人及び主任技術者又は監理技術者「6. 誓約書」によらず、次のとおり取り扱う。

「現場代理人及び主任技術者等指名（変更）届」には、次の各号に定める誓約書を添付しなければならない。

 - (1) 請負代金額が 4,500万円以上、又は設計図書等において特に定めた場合
配置する主任技術者又は監理技術者について、他の工事の主任技術者又は監理技術者として配置していない旨の誓約書。

(2) 請負代金額が 500万円以上 4,500万円未満、又は設計図書等において特に定めた場合

配置する主任技術者又は監理技術者について、次の〔1〕又は〔2〕に掲げる主任技術者又は監理技術者若しくは現場代理人として現在3件（本件工事は含まない。）以上の工事に配置していない旨の誓約書。

〔1〕 500万円以上 4,500万円未満（建築一式工事については、1,500万円以上 9,000万円未満）の建設工事の主任技術者又は監理技術者

〔2〕 災害復旧工事以外の工事の現場代理人

第 6 節 情報共有システム

本工事は、受注者からの申し出により監督員が承諾した場合に限り、情報共有システムを利用することができる。なお、利用することとなった場合には土木工事共通仕様書 1-1-1-26 施工管理「10. 工事情報共有化」に従うこと。

第 7 節 工事現場の現場環境改善費

本工事は、現場環境改善及び地域連携に資する経費に関して、設計計上を行っており、実施については土木工事共通仕様書 1-1-3-10 工事現場の環境改善等に従うこと。

第 8 節 週休二日制工事

本工事は、週休二日制工事（受注者希望型）であり、「庄原市週休二日制工事实施要領」に従うこと。

なお、実施要領に基づき提出する必要がある様式「週休二日制工事希望届出書」、「休日取得工程表」、「休日取得状況表」は、「庄原市HP＞市政情報＞入札・契約・公売＞各種様式（建設工事等の入札・契約関係）＞建設工事関係」に掲載している。

第 9 節 工事関係書類の事前協議（情報共有システム利用工事に限る。）

受注者は、「土木工事書類作成マニュアル（案）令和2年11月（令和7年8月改定）広島県」に記載のある「2 工事関係書類一覧」に基づき、工事着手前に、工事書類の電子又は紙による提出又は提示方法を監督員と事前協議し決定する。ただし、出来形管理図表・品質管理表・工事写真の提出又は提示方法については、紙に変更できるものとする。

第 10 節 法令及び条例等の遵守

1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。

(1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」

(2) 上記(1)の内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」

(3) 上記(1)、(2)の内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」

2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。

3 「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第 11 節 建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書 1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（5の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること
https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

- (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壤汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項
 - ア 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。
 - イ 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8 確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。

9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
- (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
- (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
- (4) 建設発生土の搬出量
- (5) 建設発生土の搬出が完了した日

10 建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

1.1 受領書の内容確認

受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。

1.2 受領書の保管

受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

1.3 建設発生土の最終搬出先までの確認

受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する9(1)～(5)に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後5年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。

- (1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
- (2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
- (3) スtockヤード運営事業者登録規定により国に登録されたStockヤード
- (4) 9の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

第2章 施工条件

第1節 仮設備

1 任意仮設備

内容と構造

水田取水としてポリエチレン管Φ300mmを計上している。

第2節 盛土

1 流用土（工事内流用）

・本工事の施工により発生する土のうち 60 m³（地山土量）については当該工事に流用するものと見込んでいる。

・表土剥ぎ取りの内、NO.2右部分の30m³については、基盤整地後に表土戻しを予定しているので現地へ置きとする。

2 購入土〔搬入〕(新材料)

本工事では、**1440** m³ (ほぐし) の土砂購入を見込んでいる。

なお、新材料の購入土砂を見込んでいるが、建設発生土処分先一覧表に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土(改良土を含む。)を使用することが可能である場合は、その使用に努めるものとする。

ただし、使用する処理土がセメント及びセメント系固化材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領(案)」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果(計量証明書)を提出するものとする。

第 3 節 建設副産物

1 建設発生土〔搬出〕(建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時堆積))(指定処分(A))

当該工事により発生する建設発生土は、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時堆積)のいずれかに搬出するものとする。

また、搬出先として、建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時堆積)のうち、運搬費と受入費の合計が最も経済的になる次の施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用(単価)は変更しない。

搬出場所 **㈱宮田木材 光森処分場** **庄原市東城町加谷字大鉄穴5081-2**

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時堆積)への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。

第 4 節 工事支障物件

1 地下・地上支障物

支障物件名	NTT柱(塩原幹55、同56R1) NHK塩原テレビ(NO.34、NO.35)
位置	平面図の表示のとおり
移設時期	支障移転申請準備を行っている。

第 5 節 架空線の防護管

工事区域上空の架空線の防護管に要する費用については、現在見込んでいない。ただし、架空線等事故防止対策簡易ゲートに要する費用については、安全費として共通仮設費率に含んでいる。

架空線に近接した工事の施工に当たって、架空線管理者又は防護管施工会社(以下、「架空線管理者等」という)との協議により、架空線管理者等から防護管に要する費用負担を求められた場合、工事打合せ簿により監督職員と協議し、設計変更の対象とする。

設計変更の対象として認められる場合は、架空線管理者等からの見積書を提出すること。

第 3 章 その他

- 1 本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。
- 2 事前に関係河川漁協と協議を行い、同意等の承諾を得ること。
- 3 本工事における濁水の影響が想定される場合は、監督職員と協議すること。

令和 7 年度

市道塩原加谷線 道路改良工事

庄原市東城町塩原

地内

工 事 価 格

消 費 税 相 当 額

工 事 費 計

積算情報

工事名	市道塩原加谷線 道路改良工事		
執行年度	令和 7 年度	諸経費区分	公共 令和07年度
工種区分	道路改良工事	変更回数	
単価適用年月日	令和 8年 3月 1日付 公共	単価地区	53:庄原市(旧東城町)
機損適用年月日	令和 7年度 公共・林道	歩掛適用年月日	令和 7年 8月 公共

補正情報

施工地域及び 工事場所による補正率	共通仮設費 …………… 一般交通影響有り(2)-2 現場管理費 …………… 一般交通影響有り(2)-2 現場環境改善費 …… 大都市・市街地以外
現場環境改善費	計上する
冬期補正	冬期補正無 (0.00%)
緊急工事補正	緊急工事補正無
前払支出割合区分	35%を超え40%以下
契約保証に係る補正	発注者が金銭的保証を必要とする場合

総 括 表

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明 細 単 価 番 号	基 準
工事費	1	式				
本工事費	1	式				
道路改良工事02	1	式				
合計						

諸経費設定情報

名 称	値
【 週休2日補正 】	完全週休2日(土日)
【工区名称：道路改良工事02】	
[共通設定]	
施工地域	一般交通影響有り(2)-2
前払金支出割合区分	35%を超え40%以下
契約保証に係る補正	発注者が金銭的保証を必要とする場合
工事価格端数調整	千円止め
現場環境改善費計上区分	計上する
諸経費を前回金額に固定	前回金額に固定しない
[共通仮設費]	
率指定	しない
乗算補正(*n)補正前に乗じる	0
乗算補正(*n)補正後に乗じる	0
加算補正(+n) (%)	0
施工地域補正の加重平均まるめ	小数3位四捨五入2位止め
[現場環境改善費]	
率指定	しない
施工地域区分	大都市・市街地以外
乗算補正(*n)	0
加算補正(+n) (%)	0
[現場管理費]	
率指定	しない
施工時期、工事期間による補正	行わない
緊急工事補正	緊急工事補正無
補正率合計値の上限 (%)	0
乗算補正(*n)補正前に乗じる	0
乗算補正(*n)補正後に乗じる	0
加算補正(+n) (%)	0
施工地域補正の加重平均まるめ	小数3位四捨五入2位止め

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
道路改良工事02	1	式				
道路改良	1	式			Lv1	
道路土工	1	式			Lv2	処:
掘削工	1	式			Lv3	処:
掘削	1	式			Lv4	
掘削 オープンカット 土砂 5,000m3未満 押土無し 障害無し	200	m3			P 1号	
路体盛土工	1	式			Lv3	
路体(築堤)盛土	1	式			Lv4	
路体(築堤)盛土 2.5m未満	20	m3			P 2号	
路体(築堤)盛土 2.5m以上4.0m未満	20	m3			P 3号	
路体(築堤)盛土 4.0m以上 20,000m3未満 障害無し	880	m3			P 4号	
盛土工	1	式			Lv3	

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
路体外盛土	1	式			Lv4	
路体(築堤)盛土 4.0m以上 20,000m3未満 障害無し	70	m3			P 4 号	
法面整形工	1	式			Lv3	
法面整形	1	式			Lv4	
法面整形 盛土部 埴質土、砂及び砂質土、粘性土 法面締固め無し 現場制約無し	150	m2			P 5 号	
残土運搬・処理	1	式			Lv3	処:
土砂等運搬・受入費	1	式			Lv4	処:
土砂等運搬 小規模 ハック材山積0.28m3(平積0.2m3) 土砂 5.0km以下 DID区間無 タイヤ損耗費(良好)含む	170	m3			P 6 号	
建設発生土受入費 砂・砂質土・礫質土 (株)宮田木材光森処分場 受入地 庄原市東城町	170	m3				処:
整地 残土受入れ地での処理	30	m3			P 7 号	
土砂等運搬・補足土	1	式			Lv4	
土砂等運搬 標準 ハック材山積0.8m3(平積0.6m3) 土砂 15.5km以下 DID区間無 タイヤ損耗費(良好)含む	1,200	m3			P 8 号	

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
購入土（土砂2）						
見積	1,440	m3				
法面工	1	式			Lv2	
植生工	1	式			Lv3	
植生工	1	式			Lv4	
人工張芝	150	m2			P 9号	
排水構造物工	1	式			Lv2	
作業土工	1	式			Lv3	
床掘り	1	式			Lv4	
床掘り 土砂標準 土留無し 障害無し	70	m3			P 10号	
埋戻し	1	式			Lv4	
埋戻し 最大埋戻幅1m未満	60	m3			P 11号	
基面整正	1	式			Lv4	

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
基面修正	34	m ²			P 12 号	
側溝工	1	式			Lv3	
フレキャストU型側溝	1	式			Lv4	
KF300 300*300*2000	53	m			単 13 号	
管渠工	1	式			Lv3	
管渠	1	式			Lv4	
鉄筋コンクリート台付管 据付 管径300mm	61	m			P 14 号	
集水桝・マンホール工	1	式			Lv3	
現場打ち集水桝	1	式			Lv4	
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 人力打設 0.38m ³ を超え0.40m ³ 以下 G1-500-500-800 18-8-40高炉60% 一般・特殊養生(練炭)	1	箇所			P 15 号	
鋼製グレーチング-ノンスリップますぶた- 落込式細目(鎖付), 500×500, T-25 参考質量65.1kg	1	組				
蓋版据付け	1	枚			施 16 号	
昼間 時間制約無	1	枚				

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 人力打設 0.28m3を超え0.30m3以下 G2-500*500*500 18-8-40高炉60% 一般・特殊養生(練炭)	1	箇所			P 17号	
鋼製グレーチング・ノンスリップますぶた- 落込式細目(鎖付), 500×500, T-2 参考質量34.0kg	1	組				
蓋版据付け						
昼間 時間制約無	1	枚			施 18号	
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 人力打設 0.32m3を超え0.34m3以下 G2-500-500-600 18-8-20(25)高炉60% 一般・特殊養生(練炭)	4	箇所			P 19号	
鋼製グレーチング・ノンスリップますぶた- 落込式細目(鎖付), 500×500, T-2 参考質量34.0kg	4	組				
蓋版据付け						
昼間 時間制約無	4	枚			施 18号	
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 人力打設 0.38m3を超え0.40m3以下 G2-500-500-800 18-8-40高炉60% 一般・特殊養生(練炭)	1	箇所			P 20号	
鋼製グレーチング・ノンスリップますぶた- 落込式細目(鎖付), 500×500, T-2 参考質量34.0kg	1	組				
蓋版据付け						
昼間 時間制約無	1	枚			施 18号	
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 人力打設 0.77m3を超え0.82m3以下 G2-500-500-1000 18-8-40高炉60% 一般・特殊養生(練炭)	1	箇所			P 21号	
鋼製グレーチング・ノンスリップますぶた- 落込式細目(鎖付), 500×500, T-2 参考質量34.0kg	1	組				
蓋版据付け						
昼間 時間制約無	1	枚			施 18号	

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
排水工					Lv3	
	1	式				
田面取水・排水					Lv4	
	1	式				
用排水角フリューム付属品 (片口分水溝) 300 L=1.0m 106kg						
	3	個				
用排水角フリューム付属品 (パット) 300 18-6 1050mm						
	3	枚				
U型側溝据付け L=1000mm使用 昼間 時間制約無 基礎碎石施工有					施 22 号	
	3	m				
田面排水ボックス 400×600×250						
	1	個				
田面排水ボックス止水板 150×330×25						
	2	枚				
プレキャスト集水柵 据付 50kg以上80kg以下 田面排水ボックス 基礎碎石無し					P 23 号	
	1	基				
遠心力鉄筋コンクリート管(JISA5372) 外圧管, B形1種, 呼び径150, 長さ2,000 参考質量77kg						
	4	本				
ヒューム管(B形管)据付 外圧管1種 150mm						
	8	m			P 24 号	
道路付属物施設工					Lv1	
	1	式				
道路付属施設工					Lv2	
	1	式				

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
道路付属物工	1	式			Lv3	
畦畔盛土工	1	式			Lv4	
畦畔盛土工	25	m			単 25 号	
仮設工	1	式			Lv2	
仮水路工	1	式			Lv3	
仮設パイプ	1	式			Lv4	
仮設パイプ (架橋工)	1	式				
	71	m			施 26 号	
直接工事費計						
共通仮設費計	1	式				
共通仮設費(率化)	1	式				
共通仮設费率分	1	式				一般交通影響有り(2)-2
現場環境改善费率分	1	式				大都市・市街地以外

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明 細 単 価 番 号	基 準
純工事費	1	式				
現場管理費	1	式				一般交通影響有り(2)-2
工事原価	1	式				
一般管理費等	1	式				金銭的保証を必要とする
工事価格	1	式				
消費税等相当額	1	式				
合計						

市道塩原加谷線 道路改良工事

【 第 1 号 施工パッケージ 】							
掘削 オープンカット 土砂 5,000m3未満 (押土無し , 障害無し)							1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			42.72				
バックホウ(クロー) [標準・超低騒音型・排対型:3次] 標準バケット 山積0.8m3 [平積0.6m3]			42.72				
【労務】			37.91				
運転手 (特殊)			37.91				完全週休2日(土日)
【材料】			19.37				
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油			19.37				
【端数調整】							
[条件]							
[J1] = 1 土質 土砂			[J2] = 1	施工方法 オープンカット			
[J4] = 2 押土の有無 押土無し			[J5] = 1	障害の有無 障害無し			
[J6] = 3 施工数量 5,000m3未満							

市道塩原加谷線 道路改良工事

【 第 2 号 施工パッケージ 】							
路体(築堤)盛土 2.5m未満							
1 m3 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			0.66				
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t			0.66				
【労務】			99.11				
普通作業員			90.70				完全週休2日(土日)
特殊作業員			8.41				完全週休2日(土日)
【材料】			0.23				
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油			0.23				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 施工幅員 2.5m未満							

市道塩原加谷線 道路改良工事

【 第 3 号 施工パッケージ 】

路体(築堤)盛土 2.5m以上4.0m未満

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			15.30				
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.28m3(平積0.2) 排対型1,2,3次 低騒音			8.01				
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排対型1,2次基準 低騒音			7.29				
【労務】			76.16				
運転手(特殊)			67.28				完全週休2日(土日)
普通作業員			8.88				完全週休2日(土日)
【材料】			8.54				
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油			8.54				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 2 施工幅員 2.5m以上4.0m未満							

市道塩原加谷線 道路改良工事

【 第 4 号 施工パッケージ 】							
路体(築堤)盛土 4.0m以上 20,000m3未満 障害無し							
1 m3 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			17.31				
<賃>ブルドーザ 湿地, 7t級 排対型1, 2次基準 低騒音			10.87				
<賃>振動ローラ(土木用フラットSドラム型) 質量11~12t 排対型1, 2, 3次 低騒音			6.44				
【労務】			67.71				
運転手 (特殊)			46.57				完全週休2日(土日)
普通作業員			21.14				完全週休2日(土日)
【材料】			14.98				
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油			14.98				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 3 施工幅員 4.0m以上 [J5] = 1 障害の有無 障害無し				[J4] = 1 施工数量 20,000m3未満			

市道塩原加谷線 道路改良工事

【 第 5 号 施工パッケージ 】							
法面整形 盛土部 埴質土、砂及び砂質土、粘性土 (法面締固め無し , 現場制約無し)							1 m2 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			11.87				
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3, 2011, 2014			11.87				
【労務】			75.95				
普通作業員			33.62				完全週休2日(土日)
運転手(特殊)			28.67				完全週休2日(土日)
土木一般世話役			13.66				完全週休2日(土日)
【材料】			12.18				
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油			12.18				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 整形箇所 盛土部				[J2] = 2 法面締固めの有無 法面締固め無し			
[J3] = 2 現場制約の有無 現場制約無し				[J4] = 1 土質 埴質土、砂及び砂質土、粘性土			
[J5] = 1 費用の内訳 全ての費用							

市道塩原加谷線 道路改良工事

【 第 6 号 施工パッケージ 】							
土砂等運搬 小規模 ハックホ山積0.28m3(平積0.2m3) 土砂 (5.0km以下 DID区間無 ,タイヤ損耗費(良好)含む)							1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			26.52				
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級			26.52				
【労務】			61.90				
運転手(一般)			61.90				完全週休2日(土日)
【材料】			11.58				
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油			11.58				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 2 土砂等発生現場 小規模 [J3] = 1 土質 土砂(岩塊・玉石混り土含む) [JD] = 7 運搬距離 5.0km以下			[J2] = 5 [J4] = 1	積込機種・規格 DID区間の有無	ハックホ山積0.28m3(平積0.2m3) DID区間無		

市道塩原加谷線 道路改良工事

【 第 7 号 施工パッケージ 】							
整地 残土受入れ地での処理							
1 m3 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			22.45				
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3, 2011, 2014			22.45				
【労務】			52.33				
運転手 (特殊)			52.33				完全週休2日(土日)
【材料】			25.22				
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油			25.22				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 作業区分 残土受入れ地での処理							

市道塩原加谷線 道路改良工事

【 第 8 号 施工パッケージ 】							
土砂等運搬 標準 ハックホ山積0.8m3(平積0.6m3) 土砂 (15.5km以下 DID区間無 , タイヤ損耗費(良好)含む)							1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			44.67				
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級			44.67				
【労務】			40.44				
運転手(一般)			40.44				完全週休2日(土日)
【材料】			14.89				
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油			14.89				
【端数調整】							
[条件]							
[J1] = 1 土砂等発生現場 標準			[J2] = 1	積込機種・規格	ハックホ山積0.8m3(平積0.6m3)		
[J3] = 1 土質 土砂(岩塊・玉石混り土含む)			[J4] = 1	DID区間の有無	DID区間無		
[J5] = 13 運搬距離 15.5km以下							

市道塩原加谷線 道路改良工事

【 第 9 号 施工パッケージ 】							
人工張芝							1 m2 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【労務】			63.35				
普通作業員			45.05				完全週休2日(土日)
土木一般世話役			18.30				完全週休2日(土日)
【材料】			36.65				
張芝 幅100cm, ワラ付			36.65				
【端数調整】							
[条件] [y1] = 1 芝規格 幅100cm ワラ付							

市道塩原加谷線 道路改良工事

【 第 10 号 施工パッケージ 】							
床掘り 土砂 標準 (土留無し 障害無し ,)							1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			22.47				
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3, 2011, 2014			22.47				
【労務】			53.87				
運転手 (特殊)			53.87				完全週休2日(土日)
【材料】			23.66				
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油			23.66				
【端数調整】							
[条件]							
[J1] = 1 土質 土砂			[J2] = 1	施工方法 標準			
[J3] = 1 土留方式の種類 無し			[J4] = 1	障害の有無 障害無し			
[J5] = 1 費用の内訳 全ての費用							

市道塩原加谷線 道路改良工事

【 第 11 号 施工パッケージ 】							
埋戻し 最大埋戻幅1m未満							1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			8.95				
バックホ(クロー) [後方超小旋回・超低・排2014年] 標準バケット 山積0.45m3 [平積0.35m3]			8.37				
<賃>タンパ(ランマ) 質量60~80kg			0.58				
【労務】			87.50				
普通作業員			53.26				完全週休2日(土日)
特殊作業員			25.42				完全週休2日(土日)
運転手(特殊)			8.82				完全週休2日(土日)
【材料】			3.55				
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油			2.72				
ガソリン, レギュラー スタンド渡し, スタンド給油			0.83				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 4 施工方法 最大埋戻幅1m未満				[J4] = 1	費用の内訳 全ての費用		

市道塩原加谷線 道路改良工事

【 第 12 号 施工パッケージ 】

基面整正

1 m2 当り

名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【労務】			100.00				
普通作業員			100.00				完全週休2日(土日)
【端数調整】							

市道塩原加谷線 道路改良工事

【 第 13 号 単価表 】

KF300 300*300*2000

10 m 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
角フリューム KF300 L=2.0m	5	本				
角フリューム用バット KF300用 L=1.05m	5	枚				
U型側溝据付け 昼間 時間制約無 基礎碎石施工有 計	10	m			施 27 号	
単位当たり						

市道塩原加谷線 道路改良工事

【 第 14 号 施工パッケージ 】							
鉄筋コンクリート台付管 据付 管径300mm							
1 m 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			5.30				
バックホウ(クローラ) [標準・クレーン機能付・排対型:1次] 標準バケット 山0.45m ³ [平0.35m ³]2.9t吊			4.31				
その他(機械)							
【労務】			28.35				
運転手(特殊)			8.06				完全週休2日(土日)
普通作業員			7.94				完全週休2日(土日)
土木一般世話役			4.84				完全週休2日(土日)
特殊作業員			2.21				完全週休2日(土日)
その他(労務)							
【材料】			66.35				
台付鉄筋コンクリート管(バイコン台付管) 呼び径300BZ,長2000 参考質量390kg <JSWASA-9>			63.97				
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油			1.94				

市道塩原加谷線 道路改良工事

【 第 14 号 施工パッケージ 】 (続 き)							
鉄筋コンクリート台付管 据付 管径300mm							
1 m 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
その他(材料)							
【端数調整】							
[条件]							
[J1] = 1 作業区分 据付			[J2] = 3	管径 300mm			
[J3] = 2.000 m 個当りの管長さ			[J4] = 1	費用の内訳 全ての費用			

市道塩原加谷線 道路改良工事

【 第 15 号 施工パッケージ 】							
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 人力打設 0.38m3を超え0.40m3以下 G1-500-500-800 (18-8-40高炉60% , 一般・特殊養生(練炭))							1 箇所 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			0.08				
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3, 2011, 2014			0.08				
【労務】			86.56				
型わく工			33.66				完全週休2日(土日)
普通作業員			29.06				完全週休2日(土日)
土木一般世話役			11.25				完全週休2日(土日)
特殊作業員			2.00				完全週休2日(土日)
その他(労務)							
【材料】			13.36				
レディーミクストコンクリート指定品 18-8-40 W/C(60%), 高炉			13.03				
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油			0.07				
その他(材料)							

市道塩原加谷線 道路改良工事

【 第 15 号 施工パッケージ 】 (続 き)							
現場打ち集水柵・街渠柵(本体) 人力打設 0.38m3を超え0.40m3以下 G1-500-500-800 1 箇所 当り (18-8-40高炉60% , 一般・特殊養生(練炭))							
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【端数調整】							
[条件]							
[N1] = 11 コンクリート規格 18-8-40(高炉)W/C60%			[J2] = 10	1箇所当りコンクリート	使用量 0.38m3を超え0.40m3以下		
[J4] = 2 コンクリート打設工法 人力打設			[J3] = 1	養生工の種類	一般養生・特殊養生(練炭)		
[N3] = 1 生コン小型車割増 小型車割増なし							

【 第 16 号 施工単価表 】						
蓋版据付け (昼間 時間制約無 ,)						1 枚 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40を超え170kg/枚以下 据付け 排水構造物工	1	枚				完全週休2日(土日)
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						
[条件]						
[A] = 1 作業区分 据付け			[B] = 57 蓋版の種類 再利用撤去 又は材料別途計上			
[C] = 2 規格・仕様 コンクリート鋼製 40超170kg/枚以下			[D] = 3 時間的制約の有無 時間制約無			
[E] = 2 夜間作業の有無 夜間作業無			[F] = 1 施工箇所における補正 施工箇所補正無			

市道塩原加谷線 道路改良工事

【 第 17 号 施工パッケージ 】							
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 人力打設 0.28m3を超え0.30m3以下 G2-500*500*500 (18-8-40高炉60% , 一般・特殊養生(練炭))							1 箇所 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			0.08				
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3, 2011, 2014			0.08				
【労務】			87.79				
型わく工			34.58				完全週休2日(土日)
普通作業員			29.24				完全週休2日(土日)
土木一般世話役			11.30				完全週休2日(土日)
特殊作業員			1.85				完全週休2日(土日)
その他(労務)							
【材料】			12.13				
レディーミクストコンクリート指定品 18-8-40 W/C(60%), 高炉			11.79				
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油			0.07				
その他(材料)							

【 第 18 号 施工単価表 】						
蓋版据付け (昼間 時間制約無 ,)						1 枚 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40kg/枚以下 据付け 排水構造物工	1	枚				完全週休2日(土日)
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						
[条件]						
[A] = 1 作業区分 据付け			[B] = 57 蓋版の種類 再利用撤去 又は材料別途計上			
[C] = 1 規格・仕様 コンクリート鋼製 40kg/枚以下			[D] = 3 時間的制約の有無 時間制約無			
[E] = 2 夜間作業の有無 夜間作業無			[F] = 1 施工箇所における補正 施工箇所補正無			

市道塩原加谷線 道路改良工事

【 第 19 号 施工パッケージ 】							
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 人力打設 0.32m3を超え0.34m3以下 G2-500-500-600 (18-8-20(25)高炉60% , 一般・特殊養生(練炭))							1 箇所 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			0.08				
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3, 2011, 2014			0.08				
【労務】			87.23				
型わく工			34.15				完全週休2日(土日)
普通作業員			29.16				完全週休2日(土日)
土木一般世話役			11.28				完全週休2日(土日)
特殊作業員			1.92				完全週休2日(土日)
その他(労務)							
【材料】			12.69				
レディーミクストコンクリート指定品 18-8-20(25) W/C(60%), 高炉			12.35				
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油			0.07				
その他(材料)							

市道塩原加谷線 道路改良工事

【 第 19 号 施工パッケージ 】

(続 き)

現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 人力打設 0.32m3を超え0.34m3以下 G2-500-500-600
 (18-8-20(25)高炉60% , 一般・特殊養生(練炭))

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【端数調整】							
[条件]							
[N1] = 18 コンクリート規格 18-8-20(25)(高炉)W/C60%			[J2] = 7	1箇所当りコンクリート	使用量 0.32m3を超え0.34m3以下		
[J4] = 2 コンクリート打設工法 人力打設			[J3] = 1	養生工の種類	一般養生・特殊養生(練炭)		
[N3] = 1 生コン小型車割増 小型車割増なし							

市道塩原加谷線 道路改良工事

【 第 20 号 施工パッケージ 】							
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 人力打設 0.38m3を超え0.40m3以下 G2-500-500-800 (18-8-40高炉60% , 一般・特殊養生(練炭))							1 箇所 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			0.08				
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3, 2011, 2014			0.08				
【労務】			86.56				
型わく工			33.66				完全週休2日(土日)
普通作業員			29.06				完全週休2日(土日)
土木一般世話役			11.25				完全週休2日(土日)
特殊作業員			2.00				完全週休2日(土日)
その他(労務)							
【材料】			13.36				
レディーミクストコンクリート指定品 18-8-40 W/C(60%), 高炉			13.03				
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油			0.07				
その他(材料)							

市道塩原加谷線 道路改良工事

【 第 20 号 施工パッケージ 】

(続 き)

現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 人力打設 0.38m3を超え0.40m3以下 G2-500-500-800
 (18-8-40高炉60% , 一般・特殊養生(練炭))

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【端数調整】							
[条件]							
[N1] = 11 コンクリート規格 18-8-40(高炉)W/C60%			[J2] = 10	1箇所当りコンクリート	使用量 0.38m3を超え0.40m3以下		
[J4] = 2 コンクリート打設工法 人力打設			[J3] = 1	養生工の種類	一般養生・特殊養生(練炭)		
[N3] = 1 生コン小型車割増 小型車割増なし							

市道塩原加谷線 道路改良工事

【 第 21 号 施工パッケージ 】							
現場打ち集水柵・街渠柵(本体) 人力打設 0.77m3を超え0.82m3以下 G2-500-500-1000 (18-8-40高炉60% , 一般・特殊養生(練炭))							1 箇所 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			0.07				
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3, 2011, 2014			0.07				
【労務】			84.24				
型わく工			31.93				完全週休2日(土日)
普通作業員			28.72				完全週休2日(土日)
土木一般世話役			11.15				完全週休2日(土日)
特殊作業員			2.30				完全週休2日(土日)
その他(労務)							
【材料】			15.69				
レディーミクストコンクリート指定品 18-8-40 W/C(60%), 高炉			15.40				
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油			0.06				
その他(材料)							

【 第 22 号 施工単価表 】						
U型側溝据付け L=1000mm使用 (昼間 時間制約無 ,基礎碎石施工有)						10 m 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 据付け 排水構造物工	10	m				完全週休2日(土日)
再生クラッシュラン 40~0mm	0.456	m3				
諸 雑 費 (丸め)						
計	1	式				
単位当たり						
[条件]						
[A] = 1 作業区分 据付け			[B] = 2 L=1,000mm、4,000mmの使用の有無 L=1,000mm			
[C] = 2 夜間作業の有無 夜間作業無			[D] = 51 U型側溝種類 再利用撤去 又は材料別途計上			
[E] = 3 規格・仕様区分 L=2000mm 1000kg/個以下			[F] = 3 時間制約の有無 時間制約無			
[G] = 1 施工箇所における補正 施工箇所補正無			[H] = 1 基礎碎石施工の有無 基礎碎石施工有			
[I] = 5 基礎碎石の種類 再生クラッシュラン 40~0			[J] = 0.380 m3 基礎碎石設計数量			

市道塩原加谷線 道路改良工事

【 第 23 号 施工パッケージ 】							
プレキャスト集水柵 据付 50kg以上80kg以下 田面排水ボックス 1 基 当り (基礎砕石無し ,)							
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			17.28				
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排対型1,2,3次 低騒音			16.31				
その他(機械)							
【労務】			78.03				
運転手(特殊)			61.98				完全週休2日(土日)
普通作業員			6.99				完全週休2日(土日)
土木一般世話役			3.79				完全週休2日(土日)
特殊作業員			0.86				完全週休2日(土日)
その他(労務)							
【材料】			4.69				
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油			4.43				
その他(材料)							

市道塩原加谷線 道路改良工事

【 第 24 号 施工パッケージ 】

ヒューム管(B形管)据付 外圧管1種 150mm

1 m 当り

名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			4.17				
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)吊能力2.9t 排2, 3, 2011, 2014			3.73				
その他(機械)							
【労務】			51.59				
普通作業員			21.36				完全週休2日(土日)
運転手(特殊)			10.77				完全週休2日(土日)
土木一般世話役			8.67				完全週休2日(土日)
特殊作業員			5.27				完全週休2日(土日)
その他(労務)							
【材料】			44.24				
ヒューム管外圧管B形1種			41.48				
軽油 パトロール給油			2.47				

市道塩原加谷線 道路改良工事

【 第 25 号 単価表 】

畦畔盛土工

10 m 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
路体(築堤)盛土 2.5m未満	2.4	m3			P 2 号	
計						
単位当たり						

【 第 26 号 施工単価表 】						
仮設パイプ (架橋工)						1 m 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
普通作業員		人				完全週休2日(土日)
合成樹脂排水材(高密度ポリエチレン管) 内面波状管(有孔・無孔)呼び径300mm 〈シングル構造〉 損料率0.5	1	m				
諸 雑 費 (丸め)						
計	1	式				
単位当たり						
[条件] [A] = 0.500 損料率			[B] = 0.050 人	普通作業員数量		

【 第 27 号 施工単価表 】						
U型側溝据付け (昼間 時間制約無 ,基礎碎石施工有)						10 m 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 据付け 排水構造物工	10	m				完全週休2日(土日)
再生クラッシュラン 40~0mm	0.456	m3				
諸 雑 費 (丸め)						
計	1	式				
単位当たり						
[条件]						
[A] = 1 作業区分 据付け			[B] = 1 L=1,000mm、4,000mmの使用の有無 無し			
[C] = 2 夜間作業の有無 夜間作業無			[D] = 51 U型側溝種類 再利用撤去 又は材料別途計上			
[E] = 3 規格・仕様区分 L=2000mm 1000kg/個以下			[F] = 3 時間制約の有無 時間制約無			
[G] = 1 施工箇所における補正 施工箇所補正無			[H] = 1 基礎碎石施工の有無 基礎碎石施工有			
[I] = 5 基礎碎石の種類 再生クラッシュラン 40~0			[J] = 0.380 m3 基礎碎石設計数量			

数量総括表

路線名：市道塩原加谷線（起点側）

種別	細別	規格	単位	設計数量	計上数量	摘要
道路土工						
掘削工						
	掘削	片切掘削、土砂	m3	0.0	0	
		オープン掘削、土砂	m3	0.0	0	
		表土はぎ取り、粘性土	m3	202.0	200	
路床盛土工						
	路床盛土	W<2.5	m3	0.0	0	
		2.5≦W<4.0	m3	0.0	0	
		4.0≦W	m3	0.0	0	
路体盛土工						
	路体盛土	W<2.5	m3	15.1	20	
		2.5≦W<4.0	m3	18.5	20	
		4.0≦W	m3	875.2	880	
路体外盛土工						
	路肩盛土		m3	0.0	0	
	路外盛土		m3	74.0	70	
	不足土		m3	1,081.8	1,080	
残土処分工						
	残土処分	粘性土	m3	165.2	170	
	整地	仮置き粘性土	m3	30.0	30	
補足土						
	補足土		m3	1,202.0	1,200	
	購入量	ほぐし	m3	1,442.0	1,440	
法面整形工						
	法面整形	切土部	m2	0.0	0	
		盛土部	m2	154.2	150	
法面工						
植生工						
	植生マット	切土法面	m2	0.0	0	
	植生シート	法土法面	m2	154.2	150	

数量総括表

路線名：市道塩原加谷線（起点側）

種別	細別	規格	単位	設計数量	計上数量	摘要
ブロック積工						
作業土工						
	床掘り	土砂	m3	0.0	0	
	埋戻し	D	m3	0.0	0	
	基面整正	土砂	m2	0.0	0	
コンクリートブロック工						
	コンクリートブロック積	控35cm	m2			
	胴込コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m3			
	裏込コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m3			
	裏込砕石	RC-40	m3			
	目地材	t=10mm	m2			
	水抜パイプ	VU ϕ 150	m			
	吸出防止材	300×300	m2			
	1号基礎工	B600-H400	m			
	2号基礎工	H550-H350	m			
	小口止工	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m3			
芝台ブロック工						
	芝台ブロック	H500型	m	0.0	0	
排水構造物工						
作業土工						
	床掘り	土砂	m3	72.1	70	
	埋戻し	D	m3	55.7	60	
	基面整正	土砂	m2	33.7	34	
側溝工						
	プレキャストU型側溝	PU3-B300-H300 (A)	m	0.0	0	
		PU3-B300-H300 (C)	m	0.0	0	
		KF-300	m	53.3	53	
		PL2-300	m	0.0	0	
管渠工						
	鉄筋コンクリート台付管	PVC-300	m	61.4	61	

数量総括表

路線名：市道塩原加谷線（起点側）

種別	細別	規格	単位	設計数量	計上数量	摘要
集水桝工						
	場所打ち集水桝	G1-B500-L500-H600、Gr蓋 (T-25)	箇所	0.0	0	
		G1-B500-L500-H800、Gr蓋 (T-25)	箇所	1.0	1	
		G2-B500-L500-H500 (A) Gr蓋 (T-2)	箇所	1.0	1	
		G2-B500-L500-H500 (B)、蓋なし	箇所	0.0	0	
		G2-B500-L500-H600、Gr蓋 (T-2)	箇所	4.0	4	
		G2-B500-L500-H700、Gr蓋 (T-2)	箇所	0.0	0	
		G2-B500-L500-H800、Gr蓋 (T-2)	箇所	1.0	1	
		G2-B500-L500-H1100、Gr蓋 (T-2)	箇所	1.0	1	
排水工						
	小段排水	KH-1-1	m	0.0	0	
	縦排水	TH-1-1	箇所	0.0	0	
	片口分水溝	300*1000・106kg	m	3.0	3	
	田面排水ボックス	400*600*250	個	1.0	1	
	ヒューム管	Φ150	m	8.0	8	4本
舗装工						
	車道舗装					
	表層	再生密粒度アスコン、t=4cm	m ²	0.0	0	
	上層路盤	粒度調整砕石 (M-30)、t=7cm	m ²	0.0	0	
	下層路盤	再生砕石 (RC-40)、t=16cm	m ²	0.0	0	
	側道					
	表層	再生密粒度アスコン、t=4cm	m ²	0.0	0	
	路盤	粒度調整砕石 (M-30)、t=7cm	m ²	0.0	0	
	歩道					
	表層	細粒土アスコン、t=3cm	m ²	0.0	0	
	路盤	再生砕石 (RC-40)、t=10cm	m ²	0.0	0	
縁石工						
	歩車道境界ブロック	縁石工 (1型)	m	0.0	0	

数量総括表

路線名：市道塩原加谷線（起点側）

種別	細別	規格	単位	設計数量	計上数量	摘要
路側防護柵工						
	ガードレール	Gr-C-4E	m	0.0	0	
区画線工						
	溶融式区画線	白色、実線、W=15cm	m	0.0	0	
		白色、破線、W=15cm	m	0.0	0	
		白色、破線、W=45cm	m	0.0	0	
道路附属施設工						
道路附属物工						
	畦畔盛土		m	25.3	25	
	防草対策	1号防草工	m	0.0	0	
		2号防草工	m	0.0	0	
		3号防草工	m	0.0	0	
		4号防草工	m	0.0	0	
	芝台ブロック	H500型	m	0.0	0	
構造物撤去工						
構造物取壊し工						
	舗装版破砕	車道、アスファルト、t=4cm	m ²	0.0	0	
		歩道、アスファルト、t=3cm	m ²	0.0	0	
	舗装版切断	車道、アスファルト、t=4cm	m	0.0	0	
		歩道、アスファルト、t=3cm	m	0.0	0	
	コンクリート構造物取壊し		m ³	0.0	0	
運搬処理工						
	殻運搬・処分	アスファルト殻	m ³	0.0	0	
		コンクリート殻	m ³	0.0	0	
仮設工						
	仮設パイプ	ポリエチレン管・Φ300mm	m	71.0	71	

土量配分表

発生土

片切掘削(土砂)	=	0.0
オープン掘削(土砂)	=	0.0
表土はぎ取り(粘性土)	=	202.0
掘削(土砂)合計	=	0.0
掘削(粘性土)合計	=	202.0

982.8/0.9 = 1092

流用土

路床盛土(W<2.5)	=	0.0
路床盛土(2.5≤W<4.0)	=	0.0
路床盛土(4.0≤W)	=	0.0
路体盛土(W<2.5)	=	15.1
路体盛土(2.5≤W<4.0)	=	18.5
路体盛土(4.0≤W)	=	875.2
歩道盛土	=	-
路肩盛土	=	0.0
路外盛土	=	74.0
盛土合計	=	982.8

床掘り

ブロック積工(土砂)	=	0.0
排水工(土砂)	=	72.1
縁石工(土砂)	=	-
付属工(土砂)	=	-
床掘り(土砂)合計	=	72.1

55.7/0.9 = 61.9

埋戻し

ブロック積工	=	0.0
排水工	=	55.7
縁石工	=	-
付属工	=	-
埋戻し合計	=	55.7

6.1/0.9 = 6.8

残土処分

粘性土: V =	202.0	-	6.8	←	30.0	→	165.2 (m3)
----------	-------	---	-----	---	------	---	------------

畦畔盛土 6.1

NO.2右表土は仮置きとする

残土処分

V =	0	-	982.8	+	72.1	-	55.7	=	-1081.8 (m3)
-----	---	---	-------	---	------	---	------	---	--------------

0.0 - 1092.0 + 72.1 - 61.9 = -1081.80

運搬 1.11 1202

購入量 1.20 1442

土工数量計算書

起点側

測 点	单 距 離 (m)	路体盛土(W<2.5)			路体盛土(2.5≤W<4.0)			摘 要
		断 面 (m ²)	平 均 (m ²)	立 積 (m ³)	断 面 (m ²)	平 均 (m ²)	立 積 (m ³)	
0 + 0.000	0.0							BP
0 + 5.150	5.2	0.4			0.4			
1 + 0.000	14.9	0.4	0.40	6.0	0.4	0.40	6.0	
2 + 0.000	20.0	0.3	0.35	7.0	0.5	0.45	9.0	
2 +19.600	7.0	0.3	0.30	2.1	0.5	0.50	3.5	
3 + 0.000	0.4							
3 + 1.113	1.1							KA. 1-1
3 +17.600	16.5							
4 + 0.000	2.4							
4 +11.113	11.1							KE. 1-1
5 + 0.000	8.9							
5 +15.050	15.1							KE. 1-2
6 + 0.000	5.0							
6 +10.000	10.0							
7 + 0.000	10.0							
7 + 5.050	5.1							KA. 1-2
合 計	132.7			15.1			18.5	

土工数量計算書

起点側

測 点	单 距 離 (m)	路体盛土(4.0≦W)						摘 要
		断 面 (m ²)	平 均 (m ²)	立 積 (m ³)	断 面 (m ²)	平 均 (m ²)	立 積 (m ³)	
0 + 0.000	0.0							BP
0 + 5.150	5.2	0.0						
1 + 0.000	14.9	0.0						
2 + 0.000	20.0	54.7	27.35	547.0				
2 +19.600	12.0	0.0	27.35	328.2				19.6
3 + 0.000	0.4							
3 + 1.113	1.1							KA. 1-1
3 +17.600	16.5							
4 + 0.000	2.4							
4 +11.113	11.1							KE. 1-1
5 + 0.000	8.9							
5 +15.050	15.1							KE. 1-2
6 + 0.000	5.0							
6 +10.000	10.0							
7 + 0.000	10.0							
7 + 5.050	5.1							KA. 1-2
小 計	137.7			875.2				
橋台背面土控除								
良質砂質土								-451.0
合 計	137.7			875.2				

土工数量計算書

起点側

測 点	单 距 離 (m)	路肩盛土			路外盛土			摘 要
		断 面 (m ²)	平 均 (m ²)	立 積 (m ³)	断 面 (m ²)	平 均 (m ²)	立 積 (m ³)	
0 + 0.000	0.000							BP
0 + 5.150	5.150							
1 + 0.000	14.850							
2 + 0.000	20.000				2.5	1.25	25.0	
2 +19.600	19.600				2.5	2.50	49.0	
3 + 0.000	0.400							
3 + 1.113	1.113							KA. 1-1
3 +17.600	16.487							
4 + 0.000	2.400							
4 +11.113	11.113							KE. 1-1
5 + 0.000	8.887							
5 +15.050	15.050							KE. 1-2
6 + 0.000	4.950							
6 +10.000	10.000							
7 + 0.000	10.000							
7 + 5.050	5.050							KA. 1-2
合 計	145.050			0.0			74.0	

起点側

種 別	算 式				数 量
<p>法面整形</p>	<p>盛土法面整形 A=35.49m² 1:1.5 A=35.49 × 1.202=42.7m²</p> <p>盛土法面整形 A=92.75m² 1:1.5 A=92.75 × 1.202=111.5m²</p> <p>盛土法面整形 A=117.77m² 1:1.5 A=117.77 × 1.202=141.6m²</p> <p>盛土法面整形 A=11.66m² 1:1.5 A=11.66 × 1.202=14.0m²</p> <p>盛土法面整形 A=184.05m² 1:1.5 A=184.05 × 1.202=221.2m²</p> <p>切土法面整形 A=200.58m² 1:1.0 A=200.58 × 1.414=283.6m²</p> <p>切土法面整形 A=20.07m² 1:1.0 A=20.07 × 1.414=28.4m²</p> <p>盛土法面整形 A=138.92m² 1:1.5 A=138.92 × 1.202=167.0m²</p> <p>盛土法面整形 A=41.68m² 1:1.5 A=41.68 × 1.202=50.1m²</p> <p>盛土法面整形 A=84.21m² 1:1.5 A=84.21 × 1.202=101.2m²</p> <p>盛土法面整形 A=103.11m² 1:1.5 A=103.11 × 1.202=123.9m²</p>				
<p>切土法面整形 (1:1.0)</p>	<p>A=</p>	<p>+</p>	<p>=</p>	<p>0.00 m²</p>	
<p>盛土法面整形 (1:1.5)</p>	<p>A= 42.70 + 111.50 +</p>	<p>+ +</p>	<p>+ +</p>	<p>= 154.20 m²</p>	

起点側

種 別	算 式	数 量
植生工		
植生マット 切土部 (1:1.0)	$A = \quad + \quad =$	0.00 m ²
植生シート 盛土部 (1:1.5)	$A = 42.70 + 111.50 + \quad + \quad + \quad + \quad =$	154.20 m ²

排水構造物工作業土工数量計算書

起点側

測 点	単 距 離 (m)	床掘り			埋戻し(D)			摘 要
		断 面 (m ²)	平 均 (m ²)	立 積 (m ³)	断 面 (m ²)	平 均 (m ²)	立 積 (m ³)	
0 + 0.000	0.0							BP
0 + 5.150	5.2	2.3			2.0			
1 + 0.000	14.9	2.3	2.30	34.3	2.0	2.00	29.8	
2 + 0.000	20.0	0.5	1.40	28.0	0.2	1.10	22.0	
2 +19.600	19.6	0.5	0.50	9.8	0.2	0.20	3.9	
3 + 0.000	0.4							
3 + 1.113	1.1							KA. 1-1
3 +17.600	16.5							
4 + 0.000	2.4							
4 +11.113	11.1							KE. 1-1
5 + 0.000	8.9							
5 +15.050	15.1							KE. 1-2
6 + 0.000	5.0							
6 +10.000	10.0							
7 + 0.000	10.0							
7 + 5.050	5.1							KA. 1-2
合 計	145.300			72.1			55.7	

排水構造物工作業土工数量計算書

起点側

測 点	単距離 (m)	基面整正						摘 要
		幅長 (m)	平均 (m)	面積 (m ²)	幅長 (m)	平均 (m)	面積 (m ²)	
0 + 0.000	0.0							BP
0 + 5.150	5.2	0.4						
1 + 0.000	14.9	0.4	0.40	6.0				
2 + 0.000	20.0	0.8	0.60	12.0				
2 +19.600	19.6	0.8	0.80	15.7				
3 + 0.000	0.4							
3 + 1.113	1.1							KA. 1-1
3 +17.600	16.5							
4 + 0.000	2.4							
4 +11.113	11.1							KE. 1-1
5 + 0.000	8.9							
5 +15.050	15.1							KE. 1-2
6 + 0.000	5.0							
6 +10.000	10.0							
7 + 0.000	10.0							
7 + 5.050	5.1							KA. 1-2
合 計	145.300			33.7				

延長(箇所)調書

G1-B500-L500-H800

測 点	左右	箇 所	測 点	左右	箇 所
0 + 18.3	左	1	4 + 6.1	右	
小 計		1	小 計		0
合 計			1		

延長(箇所)調書

G2-B500-L500-H500(A)

測 点	左右	箇 所	測 点	左右	箇 所
			1 + 18.4	右	1
小 計			小 計		1
		合 計			1

延長(箇所)調書

G2-B500-L500-H700

測 点	左右	箇 所	測 点	左右	箇 所
			1 + 3.4	右	
小 計			小 計		0
合 計					0

延長(箇所)調書

G2-B500-L500-H800

測 点	左右	箇 所	測 点	左右	箇 所
2 + 7.4	左	1			
小 計		1	小 計		
		合 計			1

延長(箇所)調書

G2-B500-L500-H1100

測 点	左右	箇 所	測 点	左右	箇 所
0 + 6.5	左	1			
小 計		1	小 計		
		合 計			1

延長(箇所)調書

片口分水溝

測 点	左右	箇 所	測 点	左右	箇 所
1 + 10.0		1	0 + 10.0		
2 + 5.0	左	1	2 + 10.0	右	1
小 計		2.0	小 計		1.0
合 計					3.0

延長(箇所)調書

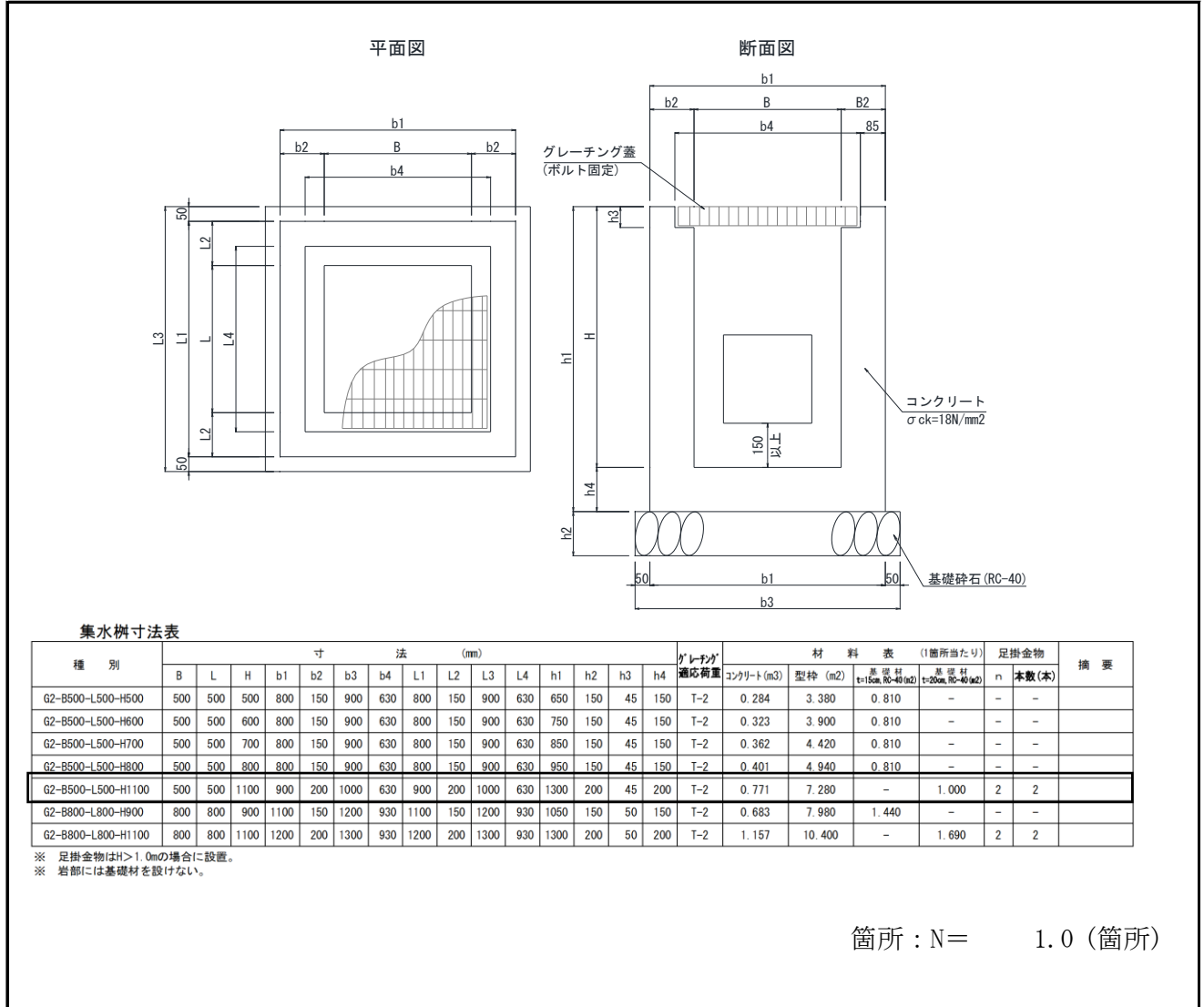
田面排水ボックス

測 点	左右	箇 所	測 点	左右	箇 所
	左		0 + 19.0	右	
			2 + 12.0		1
小 計		0.0	小 計		1.0
合 計					1.0

延長(箇所)調書

ヒューム管Φ150mm

測 点	左右	延長	測 点	左右	延長
1 + 10.0		2	0 + 10.0		
2 + 5.0	左	2	2 + 0.0	右	2
			0 + 19.0	右	
			2 + 12.0		2
小 計		4.0	小 計		4.0
合 計					8.0



箇所：N= 1.0 (箇所)

1箇所当たり

名称	規格	計算式	単位	数量	箇所	数量
コンクリート	$\sigma_{ck} = 18\text{N/mm}^2$	$0.90 \times 0.90 \times 1.30 - 0.50 \times 0.50 \times 1.055 - 0.63 \times 0.63 \times 0.045$	m ³	0.771	1.0	0.77
型枠		$(0.90 + 0.50) \times 1.30 \times 4$	m ²	7.280	1.0	7.3
基礎碎石	RC-40 t=200	1.00×1.00	m ²	1.000	1.0	1.0
グレーチング蓋	T-2		組	1.000	1.0	1.0
足掛金具			本	2.000	1.0	2.0

延長(箇所)調書

畦畔盛土

測 点	左右	延 長(m)	測 点	左右	延 長(m)
1 + 6.8			0 + 7.3		
~ 2 + 0.4	左	13.6	~ 0 + 19.7	右	
2 + 8.0					
~ 2 + 19.6	左	11.7			
小 計		25.3	小 計		0.0
合 計			25.3		

延長(箇所)調書

仮設パイプ

測 点		左右	延 長(m)	測 点		左右	延 長(m)
2 +	0.0	左	45.0			右	
2 +	10.0	左	26.0				
小 計			71.0	小 計			0.0
合 計							71.0